

世界中、日本でも

異常気象が

身近に現れています!

異常気象とは?

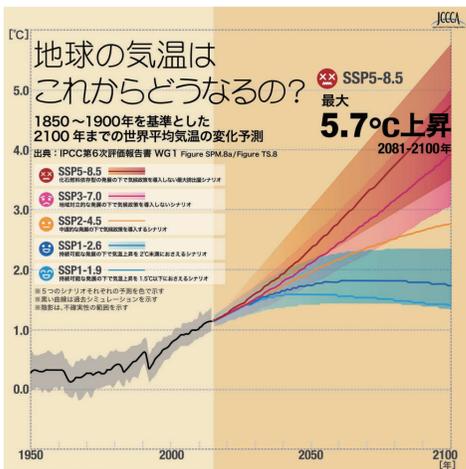
平年より著しく異なった気象現象や、建造物や農作物に壊滅的な被害をもたらした気象現象をいいます。



二酸化炭素濃度の上昇に伴って、**気温が上昇**しています!

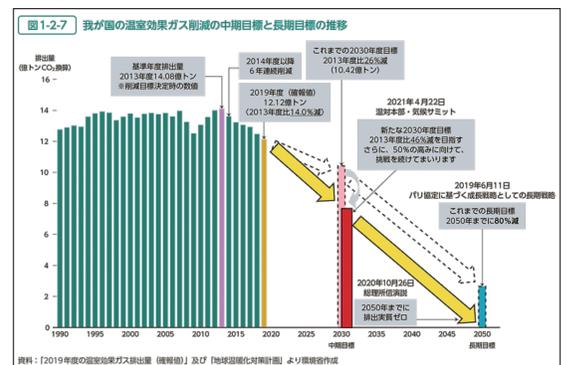
気温上昇は、**1.5°C**が未来を決める!

人間活動から排出される温室効果ガスが、気候システムを温暖化させてきたことに疑う余地がないと断定!このまま二酸化炭素濃度が上がると、21世紀末には最大で5.7°C上昇と予測されています。



出典元: 全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト (<https://www.jccca.org/>)

気候変動のリスクを最低限回避するためには、気温上昇を1.5°Cにとどめる必要があります。そのためには、2050年までに温室効果ガスの純排出量をゼロ(カーボンニュートラル)にすることが必要です。日本でも、2030年までに温室効果ガスを2013年度比で46%削減、2050年までに全体の排出量ゼロを目指します!



ひとりひとりができること
**ゼロカーボン
アクション30**

家庭では、2030年までに
温室効果ガス66%削減を目指します!

CO₂の少ない交通手段を選ぼう!

CO₂の少ない製品・サービス等を選ぼう!

サステナブルなファッションを!

環境保全活動に積極的に参加しよう!

エネルギーを節約・転換しよう!

3R
・リデュース
・リユース
・リサイクル



太陽光パネル付き・省エネ住宅に住もう!

食ロスをなくそう!

脱炭素社会の実現には、一人ひとりのライフスタイルの転換が重要です。環境省“ゼロカーボンアクション30”にできるところから取り組んでみましょう!

詳しいアクションはこちら▶



出典元: 環境省COOL CHOICE ホームページより

省エネで光熱費がお得に!

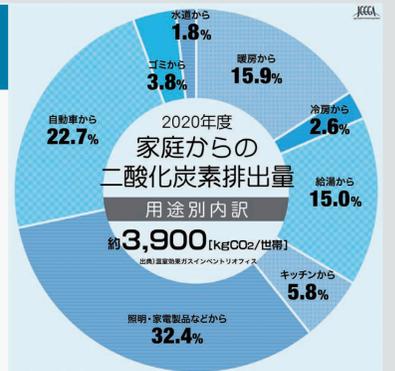


最近、電気代・ガス代等が高騰しており、家計に響きます。そこで、エネルギーを“減らす”行動、“省エネ”に挑戦してみませんか?工夫次第では、光熱費がお得になります!さらに、二酸化炭素の削減となり地球温暖化防止にも貢献できます!

まずは現状を知ろう!

私たちの暮らしの中で、照明・家電製品、特に冬の暖房、給湯から二酸化炭素が多く出ています。自家用車からの排出量も大きくなっています。

出典元: 全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト (<https://www.jccca.org/>)



💡 電気代が値上がりしています!

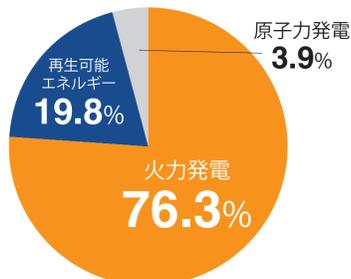
物価高騰の中で電気代の値上がりは今後も続きそうです。省エネに取り組んで電気量を減らしましょう。



我が国の電力構成

化石燃料を利用した火力発電が電力構成の約8割を占めており、二酸化炭素の排出源となっています。

日本の電源構成 (2020年)



出典元: 資源エネルギー庁「時系列表(令和4年4月15日公表)」

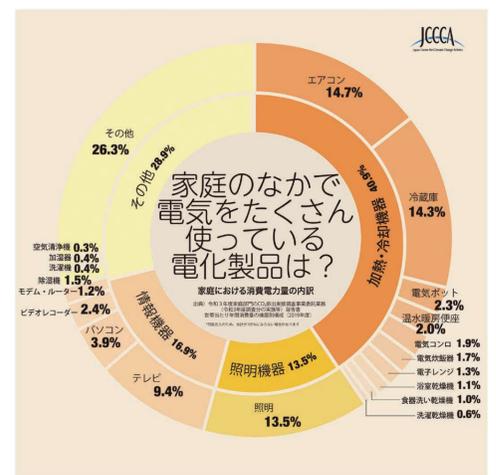
💡 何に電気を使っているかな?

近年、便利で多種多様な家電製品が多く出回り、家庭では保有数量が年々増加しています。それに伴って、電気使用量が増加しています。特に、どの家庭にもある冷蔵庫、エアコン、照明、テレビからの電気使用量が全体の半分を占めています。

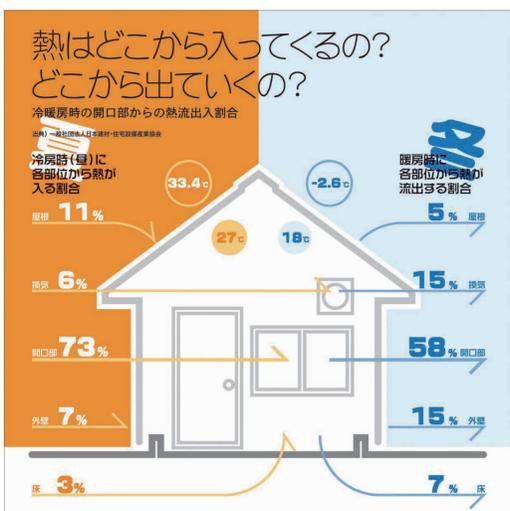


省エネのポイント

- 家電では
- ・冷蔵庫
- ・エアコン
- ・照明
- ・テレビ



出典元: 全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト (<https://www.jccca.org/>)



💡 建物の断熱性が冷暖房省エネの鍵!

冷暖房の省エネ効率を上げるには建物の断熱がポイントです。特に窓から熱の出入りが大きいので、窓の断熱が重要です。建物の断熱性が弱いと、冷房や暖房の効率が悪くなり、余分にエネルギーを使ってしまいます。日本では、海外と比べて建物の断熱効果が低いため、家全体の温熱環境が一定とならず、冬のヒートショックの原因にもなっています。

窓は、夏73%の熱が外から入り、冬58%の熱が外へ逃げていきます。

出典元: 全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト (<https://www.jccca.org/>)

省エネの ポイントは!

家電編

お金をかけずに省エネ!

日々の暮らしの中で、少しの工夫で省エネにつながることがあります。日々の小まめな行動も積み積み重ねれば、大きな効果が得られます。

家庭でできる省エネは? - 省エネ行動と省エネ効果 -

「省エネポータルサイト」: 家庭でできる省エネ (資源エネルギー庁) (https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/index.html) を加工して作成 (2022年6月時点)

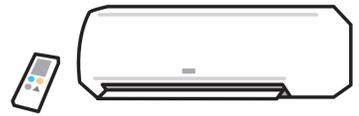
機器	項目	省エネ効果(月)	光熱費節約(月)
エアコン	設定温度を適切に 外気温度31℃の時、エアコン(2.2kW)の冷房設定温度を27℃から28℃にした場合(使用時間:9時間/日)	約2.52kWh	約68円
	フィルターをきれいに フィルターが目詰りしているエアコン(2.2kW)とフィルターを清掃した場合の比較	約2.66kWh	約72円
冷蔵庫	設定温度を適切に 設定温度を「強」から「中」にした場合(周囲温度22℃)	約5.14kWh	約139円
	入れる量を控えめに 冷蔵庫にものを詰め込んだ場合と、半分にした場合との比較	約3.65kWh	約98円
テレビ	明るさを控えめに テレビ(32V型)の画面の輝度を最適(最大→中間)にした場合	約2.26kWh	約61円
電気ポット	保温時間を適切に 電気ポットに沸騰した水2.2Lを入れ沸騰させ、1.2Lを使用後、6時間保温状態にした場合と、プラグを抜いて保温しないで再沸騰させて使用した場合の比較	約8.95kWh	約242円
	洗濯はまとめて	約0.49kWh	約13円
洗濯機・洗濯乾燥機	乾燥はまとめて 定格容量(洗濯・脱水容量:6kg)の4割を入れて洗う場合と、8割を入れて洗う回数を半分にした場合の比較	約3.50kWh	約94円
	乾燥はまとめて 定格容量(5kg)の8割を入れて2日に1回使用した場合と、4割ずつに分けて毎日使用した場合の比較		

出典元: 全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト (https://www.jccca.org/)

例えば...

エアコン

設定温度を1℃変えることで、約10%の省エネになります。夏・冬いずれも、扇風機やサーキュレーターを併用することで、部屋の温度を均一にすることができ省エネになります。



電気ポットや炊飯ジャー

長時間通電しているとエネルギーのムダ使いになってしまいます。お湯はその都度沸かすとか、炊いたご飯は冷凍し、食べる時にレンジで温めるとか、工夫次第で省エネになります。



エコキュート目標年度2025年度

省エネ性能

★★★★☆ 4.6



省エネ基準達成率 エネルギー消費効率
100% 3.5

メーカー名

機種名

この製品を1年間使用した場合の目安電気料金

31,900円

目安電気料金は東京・大阪の外気温度を前提に4人世帯を想定した1年間あたりの電気使用量約1,389kWhに東京・大阪で電気温水機器を使用する場合の平均的な電気料金単価23円/kWhを乗じて算出しており、外気温度や使用条件、電気会社等により異なります。使用期間中の環境負荷に配慮し、省エネ性能の高い製品を選びましょう。

使用する地域や世帯人数により★による点数及び目安電気料金は異なりますので、右記のQRコードからご確認ください。



エネルギー: 電気

EWH-R0308

出典元: 資源エネルギー庁「省エネラベルガイドブック」より

買い換えるなら

家電を省エネ効率の高いものに

家電は、省エネ効率の高いものに買い替えましょう。長い目で見ると、月々の電気代が削減でき大きな経済効果が得られます。家電の種類によっては、統一省エネラベルが表示されており、★の数や、年間の目安電気料金で省エネ効果が分かるようになっています。表示を確認しながら購入しましょう。

見直すとこんなにお得!?

冷蔵庫

24時間、一年をとおして通電しています。10年前の冷蔵庫と比較すると、省エネ効率が高くなっています。

10年前と比較すると...

(定格内容積401L~450Lの比較)

省エネ!

約39%~約46%

年間電気代

約4,600円~約6,220円

お得!

年間消費電力量(kWh/年)



・年間消費電力量は、一定の条件下で行われた試験結果をもとに算出した目安です(JIS C 9801-3:2015による)。

※年間電気代と年間消費電力量は「しんきゅうさん(p54参照)」のデータです。

※このデータは特定冷蔵庫の年間消費電力量や年間電気代を示したのではなく、消費電力量や電気代を保証するものではありません。

照明の交換

LED照明の消費電力量は、従来のほぼ同じ明るさの照明と比べて大幅に減ります。LEDは光源寿命が4万時間ととても長いのでランプ交換の手間が省けます!

蛍光灯シーリングライトからLEDシーリングライトへのお取り換え効果

省エネ!

約50%

年間電気代

約1,840円

年間消費電力量(kWh/年)
2021年5月現在

約1,360円

お得!



白熱電球から電球形LEDランプへのお取り換え効果

省エネ!

約86%

年間電気代

約2,510円

年間消費電力量(kWh/年)
2021年5月現在

約108kWh

お得!



*1)年間点灯時間2,000時間(1日5~6時間点灯した場合)

*2)電気代:電力量1kWhあたり27円(税込)公益社団法人 全国家庭電気製品公正取引協議会 電力料金目安単価(2014年4月28日改定)

*3)消費電力:8畳用蛍光灯用シーリングライト68W、LEDシーリングライト34W、白熱電球54W、電球形LEDランプ7.5W
上記は、2021「あかりの日」委員会発刊の住まいの証明BOOK(LEDに換えるとうなる家!)を参考にしています。

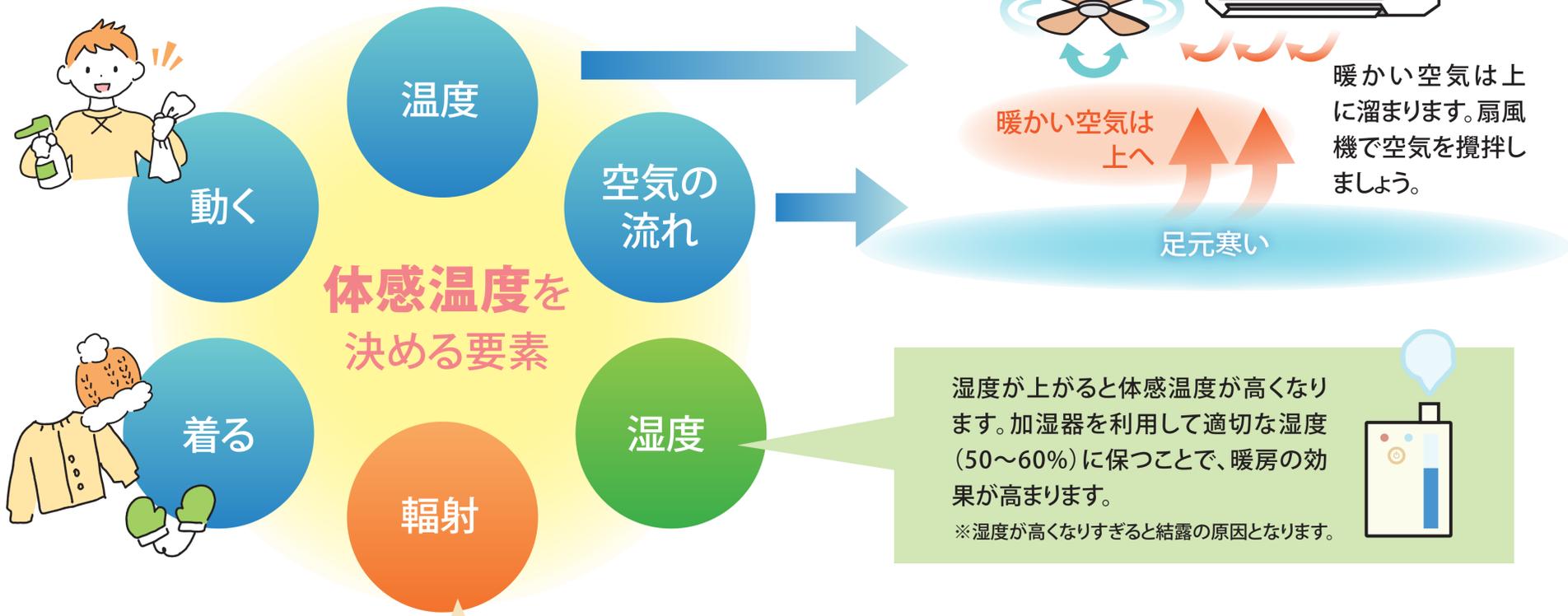
省エネのポイントは!

冬の省エネスタイル編

冬の暖房・給湯の省エネ!

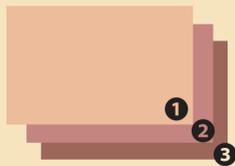
家庭のCO₂(二酸化炭素)排出量の約30%は、熱エネルギーからです。特に冬は、電気・ガス・灯油等を使って熱として利用しますので、CO₂の排出量が大きくなります。まず冬の暖房を見直してみましょう。

室内の快適性は温度以外に**体感温度**が重要!



ホットカーペットやコタツの併用で足元はほっかほか。但し、床に直に敷くと熱が逃げてしまいますので、断熱マットを敷くと効果的です。ホームセンターなどで安く買えます。

- ①カーペットのカバー
- ②電気カーペット
- ③下に断熱マットを敷く



カーテンは床に届くくらい長めにし、冷気をカット。



ちょっとした省エネヒント

寝る前は早めのオフ!

お出かけや寝る直前まで暖房を入れておくのはムダ!15分ほど前にスイッチを切りましょう。



お風呂に入る場合もひと工夫!

冬は**給湯**からのエネルギー使用量が大きくなります!



どっちが省エネ?

×15分
12L×15分間=180L

浴槽およそ200L

1分間のシャワーのお湯量は約12リットル。シャワーは15分程度なら浴槽よりお湯の量が少なくなるので省エネ!



お風呂は、なるべく続けて入りましょう。時間があく場合は、保温ではなく追い炊きを!

節水シャワーヘッドへの交換

お湯は、水を電気やガスで沸かす時CO₂を発生します。また上下水処理でエネルギーが大量に使われCO₂が発生します。お湯の使う量を減らす節水が省エネにつながります。



ちょっとした省エネヒント

冬の暖房器具はどれがお得?

最近、冬の暖房は、全体を温めるエアコンの使用が主流となっています。ただ、エアコンはすぐに温まらないことや足元が寒い等、難点もあります。すぐに温まりたい場合は、部分暖房としてこたつや電気カーペットが経済的です。

出典元: 全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト
(<https://www.jccca.org/>)

